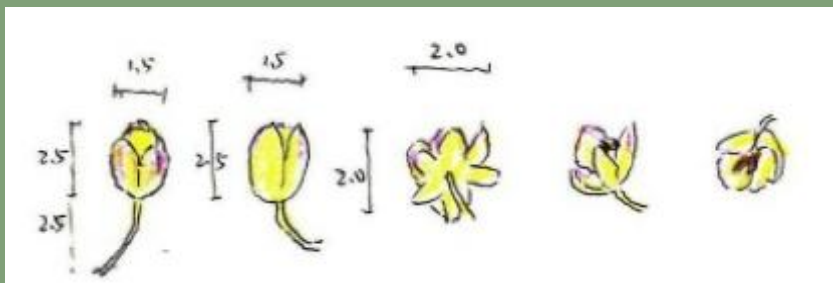


## 見沼たんぼ・野草スケッチ「ヒメスイバ」

科名：ナデシコ目 タデ科 スイバ属 or ギシギシ属 (どっち?)  
花言葉：「愛情」「親愛の情」



16.5.5 JR 浦越街道歩道の植え込みにて

P.S. この植物は、以前から春になるとなんとなく見ていたのですが、大型のスイバに気をとられてつい見過ごしていました。この日も目につきスイバとはちょっと違い小ぶりなので採集し調べてみました。ヒメスイバという種類だということが判りました。



## 「ヒメスイバ」

原産地：ヨーロッパ

生育地：田畑や道端

茎：10～60cm 多年草

葉：約10cm スイバのそれを小さくしてやや縦長にした  
矢尻型、シュウ酸を含むため葉に酸味がある。

花期：5月～6月

花：多数の小花がつく

花色：花期には花序が目立ち、赤あるいはオレンジ色に染まる。

種子：果実：重力散布

特徴：雌雄異株 風媒 ベニシジミの食草

名前の由来：

記述は、Wikipedia のサイトなどを参考にさせていただきました。

2016. 6. 4